

校歌

昭和34年3月3日制定

作詞 館山 一子

作曲 広石 徹

野末にかかる 虹の橋
そよ風わたる たんぼ道
したしき友と 肩ならべ
ある日は雪に堪えながら
わが土小へ 通う道

すみれたんぽぽ つくづくし
やがて野菊の 花ひらく
みのりの秋の 深まれば
雲のゆききも まれにして
青空たかく 澄みわたる



春陽のごとく おだやかに
胸にしみ入る 師のおしえ
まごころ厚き 友と居て
明日に希望を つなぎては
幸いふかく 学び継ぐ